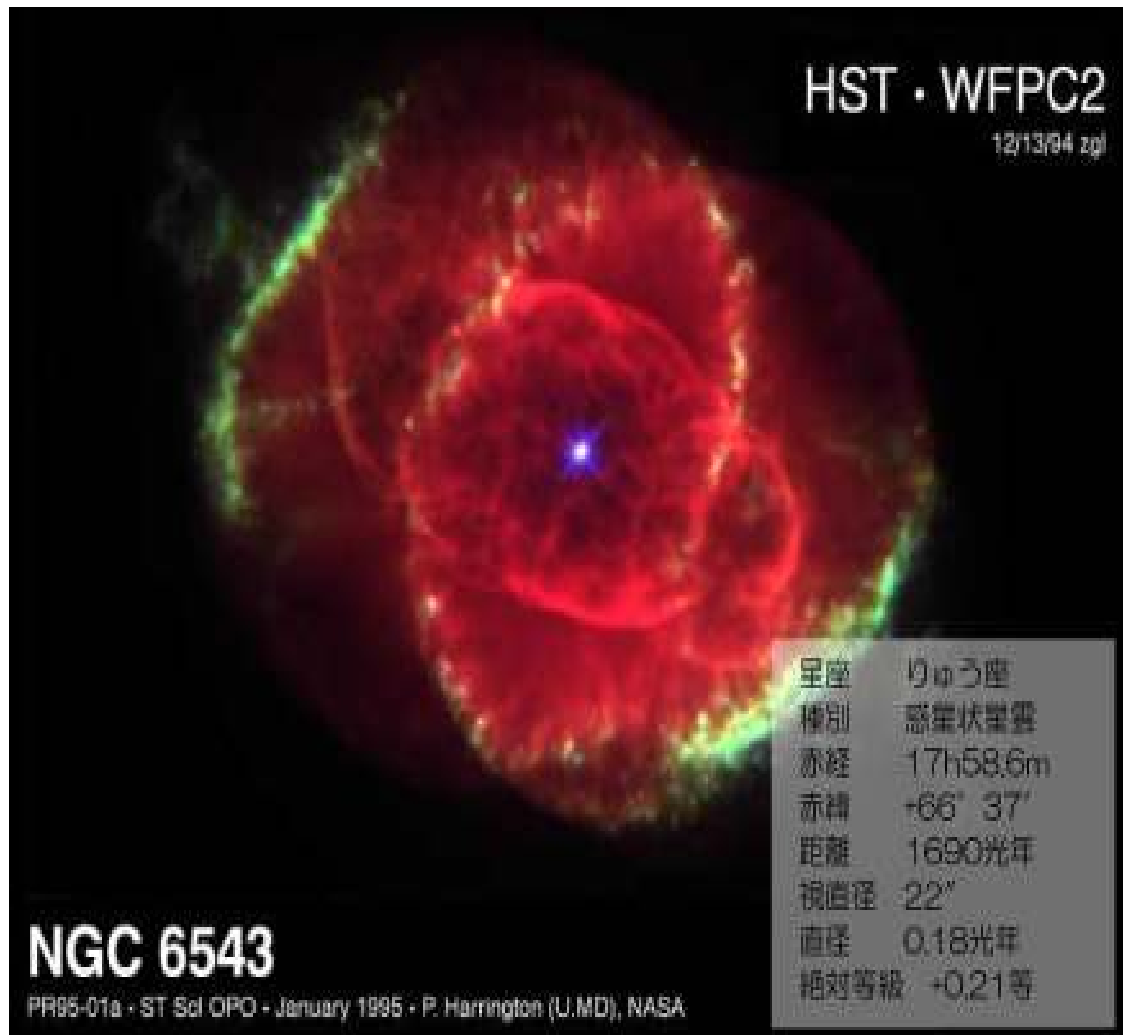


星をみせて・・・

2008. Summer Vol.2

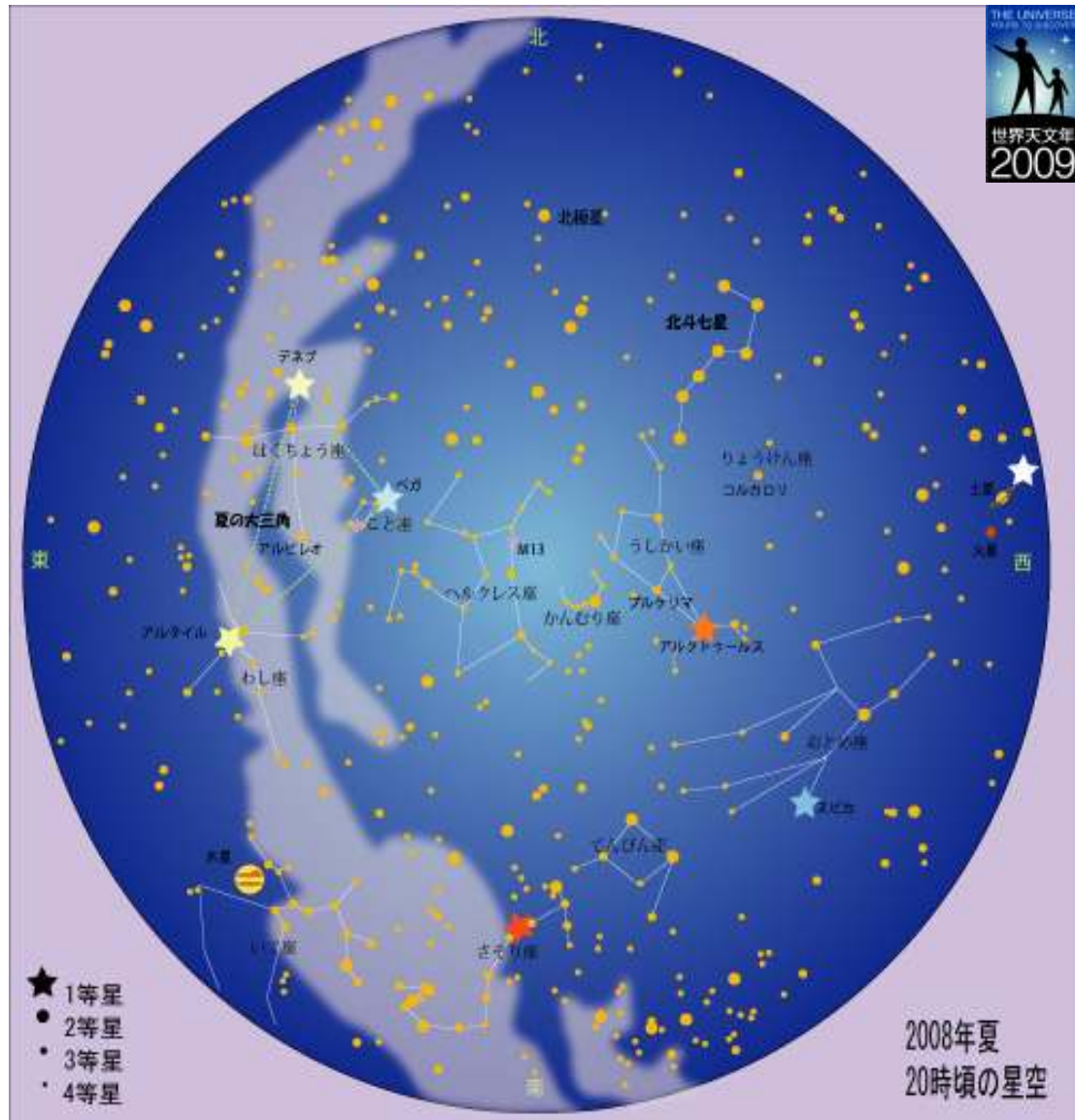


星の最期を彩る、宇宙の宝石

惑星状星雲NGC6543、宝石のキャッツアイに姿が似ていることからついた名前が、キャッツアイ星雲。その正体は、星が最期を迎えるときにガスを噴き出した姿。こうして星は、自らの中につくった様々な元素を、宇宙空間にばらまいていく。でも、それは終わりではない。宇宙空間に散らばったガスは、やがて新たな星の材料となっていく。

それは、あなたのからだの中にも・・・。

見上げてごらん 「夏の星空と星座」



春の間地平線近くに寝そべっていた天の川が、南の空から北の空まで続く様子が見られる季節になりました。東の空高くには、明るい星3つでできる夏の三大角、南の空には釣り針形に星が並んださそり座が輝いています。東の空には、明るい星がよく目立ちます。この星は太陽系で最大の惑星である木星です。望遠鏡では、表面のしま模様や、ガリレオ衛星がよくみえます。

7月下旬からは夏の流星群のシーズン。8月上旬まではみずがめ座流星群、やぎ座流星群、8月12日には三大流星群のひとつ「ペルセウス座流星群」も活動がピークです。

この夏、海など空の暗いところへ出かける機会があれば、ぜひ見てみてください☆

☆さそり座

南の空には、「S」字のカーブもしくは釣り針の形に星が並んだ、さそり座が輝きます。ギリシャ神話では、狩人オリオンを毒針で刺し殺した「さそり」だと言われていました。心臓あたりの星「アンタレス」は赤く輝く一等星です。アンタレスとは、「火星と敵対するもの」という意味があります。

火星のような赤い色が、競い合っているように見えたのでしょうか。日本では、アンタレスのことを「赤星（あかほし）」と呼んだり、「酒酔い星」と呼んだりする地域があるようです。酒酔い星だなんて、日本人らしい茶目っ気あふれる呼び方だと思いませんか？

☆夏の大きな三角

東の空高くに見える明るい3つの星並びが夏の大きな三角です。「はくちょう座」のデネブ「こと座」のベガ、「わし座」のアルタイルを結びと大きな三角形を作ることができます。七夕伝説に登場するおり姫星がベガ、ひこ星がアルタイルです。この2つの星の間には、天の川が流れています。七夕は7月7日と梅雨の最中で、おり姫とひこ星はなかなか会えないのでは？と思われるかもしれません。しかし、本来の七夕は旧暦に祝われたもので、今年は8月7日に当たります。天の川の下には月の船も輝き、七夕伝説の夜空を見ることができます。

400 文字のギリシャ神話「こと座」～夜空に上がった弾き手のない琴～

ギリシャのテッサリアにオルフェウスという琴の名人がいました。オルフェウスの弾く琴の音は森の木々や小川・獣たちも喜ぶほど、素晴らしいものでした。

オルフェウスには愛する妻がいましたが、毒蛇にかまれて死んでしまいます。オルフェウスは大変悲しみ、死者の国へ妻を迎えに行くことにしました。

死者の国は地下深くにあり、長いトンネルを抜けていかねばなりません。オルフェウスは琴を奏でて数々の難関を突破し、「トンネルを抜けるまでは後ろをついてくる妻を振り返って見てはならない」という約束の下、妻を返してもらえることになりました。ですが、後一歩でトンネルを抜けるという時、喜びのあまりオルフェウスは後ろを振り返ってしまったのです！妻の姿は死者の国へと戻っていきました。

オルフェウスは悲しみのあまり死を選び、弾き手のいなくなったオルフェウスの豎琴は、夜空に上げられ、今も美しい音を奏でている、と言われていました。

楽しい天文学入門 「宇宙地図を作る」

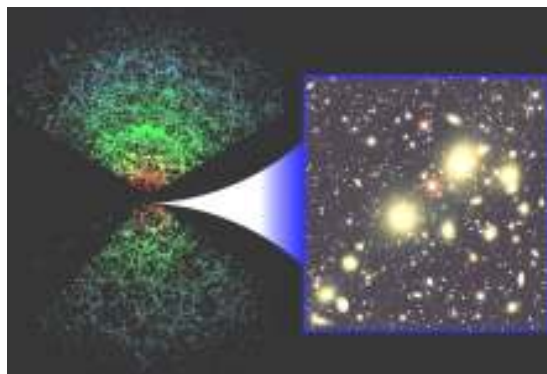
私たちの銀河系には、およそ1000億個の星が集まっており、銀河系を形作っています。宇宙には、このような銀河は非常にたくさん存在しています。では、銀河同士はどのように集まっているのでしょうか？

近年、「宇宙大規模構造」と呼ばれる、たくさんの銀河が集まった大きな構造が、実際に観測されるようになりました。

図は、何百万個もの銀河を観測して得られた結果で、一つ一つの小さな点が

銀河です（私たちの銀河系を中心として描いています）。図のように宇宙には、銀河がたくさん集まっている場所とほとんど銀河がない場所があることが分かります。このようなムラのある構造ができる理由は、かなり精密に理解されてきています。更に現在では、宇宙大規模構造の構造パターン（ムラの様子）を用いて、「宇宙全体に物質がどの程度存在しているか」や「宇宙の成り立ち」などが解き明かされつつあります。

(住吉 昌直)



図：銀河の3次元地図（SDSS）

<http://apod.nasa.gov/apod/ap031028.html>

黄華堂からのお知らせ 「今後の活動予定」

7月に好評だった soul flower の vol.2 が開催されることが決まりました。そして、恒例のサイエンスフェスタが8月の終わりに入ります。また、この度、黄華堂として絵本を出版することになりました。触る絵本というコンセプトです。どのようなものになるかは乞うご期待！

7月20日：soul flower vol.2 8月23、24日：サイエンスフェスタ大阪

10月：京大病院観望会

編集長より

フリーペーパーの2作目が完成しました。夏の時期は、キャンプに行ったり、海に行ったりと空が暗いところへいけるチャンス！！ぜひたくさんの星を見てきてください☆

“子どもたちに本物の星空を！”を合言葉に天体観望会や天文教室の実施やお手伝いをしている

天文ボランティアグループ

Mail : info@oukado.org HP : <http://www.oukado.org/>

Mixi : http://mixi.jp/view_community.pl?id=2816441

黄華堂